

# 令和5年度 都市づくりフォーラム

## 気候変動の時代に街はどう適応するか

参加費  
無料

日時

令和6年2月14日(水)  
13:30~16:30(開場13:00)

会場

東京たま未来メッセ  
(東京都立多摩産業交流センター)  
1階A展示室



※JR八王子駅は北口、京王八王子駅は中央口をご利用ください。

### 講演内容

#### ◆ 基調講演 1

「気候変動の時代の街づくり~浸水対応型市街地構想から高台まちづくりへ~」

かとう たかあき

東京大学生産技術研究所 教授 加藤 孝明 氏



#### ◆ 基調講演 2

「街づくりを通じて地域の防災に貢献する」

みつい さだゆき

独立行政法人都市再生機構 (UR都市機構) 東日本都市再生本部 事業企画部長 三井 禎幸 氏

#### ◆ パネルディスカッション

「気候変動の時代に街はどう適応するか」

モデレーター 東京大学生産技術研究所 教授 加藤 孝明 氏

パネリスト 独立行政法人都市再生機構 (UR都市機構) 東日本都市再生本部 事業企画部長 三井 禎幸 氏  
公益財団法人東京都都市づくり公社 都市づくり調査参与 霜田 宜久

### お申込み・お問い合わせ

●お申込み方法:氏名(部署)・参加人数及び電話番号を記入の上、下記宛先に電子メール又はFAXにてお申込みください。  
予約確定後、電子メールにて返信いたします。(電話での申込み不可)

●お申込み締切り:令和6年2月9日(金)まで(定員200名/先着順)

●お問い合わせ先:(公財)東京都都市づくり公社 事業推進部 公益事業課 西川・有田

■TEL:042-686-1910 ■FAX:042-686-1909 ■E-mail:koueki@toshizukuri.or.jp

YouTubeにて同時配信・事後配信いたします。

視聴後、アンケートにご協力ください。

視聴  
方法

●QRコードを読み取りチャンネルへ

●もしくは YouTube で 都市づくりフォーラム と検索

チャンネルURL <https://youtube.com/live/Hx1WQ4t9PQIQ?feature=share>  
アンケートURL <https://forms.gle/rqmuPwYQBUQVPPDy9>

チャンネルQR



アンケートQR



主催:



公益財団法人 東京都都市づくり公社、公社関係市町村連絡協議会



近年、気候変動により水害が激甚化、頻発化しており、  
ハード・ソフト両面での早急な対策の必要性を我々に突き付けています。

このような気候変動の時代の街づくりについて、  
東京大学生産技術研究所の加藤孝明教授に、  
また、防災街づくりの実例について、独立行政法人都市再生機構の  
三井禎幸氏にお話を伺います。

これからの防災上の課題を再確認し、  
防災街づくりの推進や防災意識の向上に役立てていただければ幸いです。

## プロフィール

### 基調講演・パネルディスカッションモデレーター

東京大学生産技術研究所・教授  
東京大学社会科学研究所・特任教授

かとう たかあき

加藤 孝明 博士(工学)

災害シミュレーション等の数理的・工学研究の他、  
「防災【も】まちづくり」を提唱し、防災を基軸とした  
総合的な地域づくりを志向して研究活動、実践活動を行う  
とともに、国、自治体の防災、都市計画関連の会議にて  
積極的に議論を行っている。

気候変動への適応策としての街づくり、復興の事前  
準備、短時間で津波襲来する地域の津波防災地域づくり  
のあり方、商業・業務地区の災害の備え等を実践的に  
探究している。

東京都火災予防審議会、地域危険度測定、防災都市  
づくり推進計画検討委員会をはじめとする首都圏の  
都県・政令指定都市の都市防災分野の専門委員、社会  
資本整備審議会都市マネジメント小委員会、東京都  
都市づくりグランデザイン、都市計画審議会等、国・自治体  
の都市計画分野の専門委員を務める。

### 基調講演・パネルディスカッションパネリスト

独立行政法人都市再生機構 (UR都市機構)  
東日本都市再生本部 事業企画部長

みつい さだゆき

三井 禎幸 氏

1997年：独立行政法人都市再生機構に入社 賃貸住宅  
事業及び都市再生事業に従事

東日本都市再生本部において、2014年：港区エリア計画  
課長、2016年事業企画課長など、再開発等の新規事業  
組成を担当

2023年：密集市街地整備部長を経て、現職

### パネルディスカッションパネリスト

公益財団法人東京都都市づくり公社 都市づくり調査参与

しもだ よしひさ

霜田 宜久

1974年4月東京都首都整備局に入都 主として街路計画  
や市街地整備事業に従事 立川跡地計画やレインボー  
ブリッジの計画などに関わるとともに、換地課長として  
臨海部の土地区画整理事業に関わる。さらに水資源課長  
としてハツ場ダムの事業化に尽力。また、所長として多摩  
ニュータウン事業の完了に尽力。

2008年3月東京都退職(参事) 2012年6月福島高専特命教授  
2020年2月東京都都市づくり公社都市づくり調査参与  
2021年4月東日本国際大学客員教授